

令和2年度 大田区立蒲田中学校 学校経営計画

<目指す学校像>

これからの社会を担う生徒に、やり抜く力を育み、生徒・保護者・地域から信頼される学校

<目指す生徒像>

- ・目標に向かって努力を続け、失敗を恐れず前向きに取り組み、成し遂げる力を持った生徒
- ・よりよい社会人になるために社会に貢献できる生徒の育成

<目指す教師像>

- ・公務員として法令順守、サービスの厳正の徹底。
- ・生徒の生命・安全を守り、人権尊重を心がける。
- ・組織の一員として自己の役割や責任を果たす。
- ・自己研鑽に励み、互いに学び合い、高め合う。

確かな学力の定着・向上

<「できる」「わかった」という達成感・成就感を味わえる授業展開>

タブレット・ICT機器の活用、習熟度別少人数指導の充実

<基礎的・基本的な知識・技能の習得>

繰り返し学習や学び直し学習等の徹底、放課後・長期休業中の補習教室の充実、家庭学習の習慣化

<主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善>

思考力・判断力・表現力等を各教科等における習得・活用・探究という過程において育成

<学校経営の基盤>

○適切な教育課程の編成・実施。各教科等標準授業時数確保及び管理を周知徹底

○新学習指導要領の移行期間としての取組を実践



○生徒一人一人のよりよい成長を促す。

○生徒の安全・安心を第一に考え、危機管理の徹底を図る。

○組織的に教育活動を展開する。

○家庭・地域との相互の連携を深めるとともに、開かれた学校づくりの実践に努める。

体力の向上

<コーディネーショントレーニング地域拠点校の実践>

体育授業の体づくり運動や補助運動の運動内容に時間走・体幹トレーニングの導入、運動部活動での取組・指導方法の工夫・改善
投力・持久力の向上

<取組の充実>

「一校一取組」運動の指導の工夫及び東京都統一体力テストの実施方法の工夫・調査結果を基に効果的な体育的取組の実施

<健康と安全への理解・態度や習慣の育成>

健康教育、食育の推進、生活習慣や運動習慣の定着、家庭と連携した日常生活における身体活動量の増加

<令和2年度の重点課題>

基礎・基本となる学力の確実な習得

豊かな心

<人権教育や道徳教育の充実>

いじめを許さない、いじめのない学校づくりを目指した組織的な指導を推進（いじめの未然防止・早期発見・早期解消）
学校・家庭・地域が連携した道徳授業地区公開講座の充実・特別の教科 道徳の授業改善・評価の充実

<基本的な生活習慣・規範意識の確立>

挨拶、学習規律の徹底、時間を守る、提出物の期限厳守
「早寝・早起き・朝ごはん」推進月間における家庭との連携

<思いやりの心と社会性の育成>

心の教育の推進、ボランティア活動・地域行事への参加

<不登校・不登校への対応>家庭や関係機関と連携した組織的な対応

教育目標

人権尊重を基調とし、持続可能な社会の担い手としての生きる力を目指し、健康で調和のとれた生徒を育むことができるよう、次の目標を定める。

- 考えて行動する ○ まじめに学習する ○ 助け合い協力する

・オリンピック・パラリンピック東京2020大会に向けて、「ボランティアマインド」「障害者理解の促進」に取り組み、「思いやりの心を育てる取組」、「互いを認め合う教育」を推進するとともに、共生社会の中で多様性を尊重し、互いに助け合い支えあっていく態度を養う。

・保護者・地域に開かれた学校づくりを推進するために、学校公開や学校ホームページ<https://www.ota-school.ed.jp/kamata-js/>等の充実を通して積極的な情報発信を行う。